

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。



秋田県秋田市

秋田森林管理署

人口 288,966人(R8.9.1現在) 面積 906.07km²

市町村の木 けやき 市町村の花 さつき

秋田市は秋田県のほぼ中央部に位置する県庁所在地で、北東側は太平山をはじめとする山々が連なり、西側は日本海に面しています。伝統文化や観光資源を生かした緑あふれる公園都市づくりを進めています。

秋田市と上小阿仁村にまたがる「太平山」(標高1,170m)の山頂には太平山三吉神社の奥宮が鎮座し、古くから山岳信仰の対象として人々の崇敬を集めています。周辺には自然豊かな国有林が広がり、秋田市街や日本海、男鹿半島を望むことができます。



千秋公園から太平山を望む

秋田の夏を代表する「秋田竿燈まつり」は、毎年8月3日から6日にかけて開催。稲穂に見立てた竿燈を手のひら、額、肩、腰に乗せた差し手が、「どっこいしょー」の掛け声を受けながらバランスを取り、操ります。ねぶり流し館では、秋田の民俗芸能が展示され、竿燈演技も体験できます。



秋田竿燈まつりは東北三大祭りの一つ

せんしゅう

くほたじょう

千秋公園(久保田城跡)内の「秋田市立佐竹史料館」では、江戸時代を通じて秋田の地を治めた佐竹氏や秋田藩の歴史を紹介しており、特に兜の前立に毛虫の意匠を施した甲冑は見応え十分です。上述のねぶり流し館や佐竹史料館などの秋田市立文化施設を巡る方には、お得な共通観覧券「くるりん周遊パス」をおすすめします。



令和7年10月にリニューアルオープンした佐竹史料館

秋田空港近くの「秋田国際ダリア園」では、約7,000株のダリアが咲き誇ります。品種により開花時期が異なるため、8月中旬から11月初旬まで、色とりどりの花を長く楽しめますし、例えば「NAMAHAJE ドルチェ」「ひなたぼっこ」などのユニークな品種名にも注目です。



毎年多くの新種を発表する秋田国際ダリア園

※写真はすべて秋田市提供



より詳しい
市町村の魅力はこちらから



「くるりん周遊パス」の
詳細はこちらから

お問合せ先：秋田市観光文化スポーツ部観光振興課 Tel.018-888-5602